

「師に学ぶ」を学ぶ 学の実化(じつげ)講座

関西大学、RI第2660地区連携ライラワークショップクラブ青少年奉仕正副委員長会議

青少年活動委員会

前委員長

泉 博 朗

(大阪住吉RC)

日時:2007年5月26日(土)13:00~16:00

場所:関西大学 千里学舎 新学生会館

登録者数:79名 出席者数:64名 関西大学在校生(3,4年生)72名

井上PGのご挨拶をいただき、各クラブの本年度の活動報告を、アンケートを基にして実施し、5月に実施されました「春のライラ」閉講式の参加者、ロータリーパパ(カウンセラー)の発表のビデオを観賞いたしました。

次に関西大学、伴教授によりご講演(共感し響きあう「からだ」と東洋的技法について)をいただき、劉先生より太極拳の実演および一部を体験させていただきました。

続きまして「心身の動きとリーダーシップについて」伴教授、劉先生、井上PGによりディスカッションがなされました。

そして本日の主題であります「学の実化(実現化)」としてロータリアンと学生が2名対2名のテーブルに分かれ「生き方の姿勢と青年のリーダーシップ」をテーマとして話し合いがなされました。最初は戸惑いながらもロータリアンのリードにより次第に心を開いていく若者たちの姿を見ていると、実にほほえましい限りでありました。こんなに素直で無垢な若者達がいきなり厳しい実社会に出ることに大きな問題を感じたのは私ひとりではなかったと思います。そういう意味で今回の催しは大変有意義であったと思います。また、学生達にロータリーに対し好印象を与えたと思います。しかし登録者数に対し実際の参加者が少なかったことは、期待して待っ

てくれていた若い人達に対し誠に恥ずかしいことでありました。

実施後のアンケート結果(抜粋)

<学生>

違う価値観を知る事が出来た。

正規の授業にとりいれていいと思う。

グループ討議は面白かった。日常では絶対かかわれない様な人達との話はやっぱり楽しかった。

将来に悩む3,4回生にはとてもよい会だと思えます。

ぜひ次回も参加したいです。

このような授業があればぜひ参加させていただきたいです。

ロータリアンの皆さんとの交流を通じて新しい視点を得ることができたように思います。非常に貴重な体験だと思います。ありがとうございました。

<ロータリアン>

学生との対話は自分自身を見つめ直す機会にもなるので有効と思います。

企業人にとっても学生が何を考えているか知る良い企画と思います。

学生が社会人と話したりすることは大変重要だと思う。

もう少し学生達と話をしたいです。

